

2022 年 1 月 18 日

報道関係各位

一般社団法人日本化学工業協会

「国内および世界における化学製品のライフサイクル評価(cLCA)第4版」を発刊

一般社団法人日本化学工業協会(住所:東京都中央区、会長:森川宏平(昭和電工(株)代表取締役会長)、以下「日化協」)は、「国内および世界における化学製品のライフサイクル評価(cLCA)第4版」を2021年12月末に発刊しました。

cLCA(carbon-Life Cycle Analysis)手法は、日化協が、ライフサイクルを通じた化学製品のGHG(温室効果ガス)排出削減への貢献を定量的に表現するために用いる算定方法です。日化協では、2011年の初版以来、評価対象年次を2020年として推定し、第3版(2014年)まで発刊してきました。今回、評価対象年次を2030年として、市場規模に関する部分の推計方法とデータを中心に更新し、全14事例を収載した第4版を作成しました。

日化協は今後も、製品の製造から使用・廃棄段階を含めたGHG排出削減や、ライフサイクルでの評価方法の確立などに取り組んでまいります。

以上

【添付資料】

国内および世界における化学製品のライフサイクル評価(第4版)

《本件に関するお問い合わせ先》

報道関係者:日本化学工業協会 広報部

結城 TEL:03-3297-2555